

平成26年5月14日

1年生の保護者の皆様へ

鳴門教育大学附属小学校
はぐくみ保護者会
会長 北島一人
安全委員会

「ぼく・わたしのひなん術」の作成について

はぐくみ保護者会は、東日本大震災を教訓に、「ぼく・わたしのひなん術」(別紙)を作成しています。これは登下校や留守番と言った、子どもだけで対応を判断する場合に、どのように避難し行動するのかを前もってご家庭で話し合っていたいただくものです。災害はいつおこるかわかりません。いざという時に子どもが慌てず対応できるために、ご家庭で話し合われる資料としてぜひお役立ていただければ幸いです。また、本文書下段には、緊急時連絡カードの様式を示してありますので、ご活用いただければと思います。

●「ぼく・わたしのひなん術」(別紙)について

附属小学校に通学する子どもたちは、様々な地域から通学しています。いざという時のために備えて、作成しておきます。ご家庭で話し合ったことが記録され、目に触れる場所にあると役に立つのではないのでしょうか。尚、これを作成しましたら、コピーを一部学校へご提出ください。学校としても記載されている内容が有用なことから考えられますので保管しておきたいとのことです。原本は各ご家庭で保管をお願いします。(提出期限5月20日)

●「緊急時連絡カード」(下段)について

必要事項を記入しランドセルや定期券などに入れておくと、登下校時のいざという時に役立つと思われます。これは提出しなくて結構です。

緊急連絡カード

名前	
血液型	A ・ B ・ O ・ AB ・ 不明
学校名・電話番号	鳴門教育大学附属小学校 088-623-0205
自宅電話番号	
保護者携帯電話番号	
家族の集合場所	
常用薬の有無	無・有 ()
アレルギーの有無	無・有 ()

ちか近くにいるおとな大人にたす助けをもと求めましょう!!
ああわてず、おちおちついて、こうどう行動しましょう!!

ぼく・わたしのひなん術

年 組 氏名 _____

話し合いをして記入し、目立つところに貼っておきましょう。

1. 家の人がいなるときに地震がおこったら…

①安全確保のためにすること

②家の近くのひなん場所はどこですか。

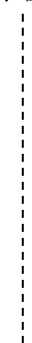
③家族とはなればなれになった時の
集合場所を書きましょう。

2. 登下校中に地震がおこったら…

①学校から家までの区間を3つくらいに分けて考え、ひなん場所を書きましょう。

☆通学路にどんな高台や、ひなん場所があるかを確認しましょう☆

学校



家

②公共交通機関が動かなくなった場合について話し合ってみましょう。

※裏面に徳島市営バス、徳島バス、J Rの地震発生時対応について記載しています。

[徳島市営バス、徳島バス、J Rの地震発生時対応]

◎徳島市営バス (088) 623-2154

地震発生

①路肩に止め、運転を中止し、情報を収集する。

運行が難しい時は

②乗客を安全なところに避難させる。運転士さんの指示に従う。

◎徳島バス (088) 622-1811

運転困難な場合、安全な場所にバスを止めて、避難させる。運転士さんの指示に従う。

◎J R企画部 (088) 652-7075

震度4以上、車を止め、点検する。

各駅には避難所が決められている。(例えば、徳島駅なら内町小学校)

運転士、車掌が誘導するので、指示に従う。